

「仕事に使えるフリーウェア」ガイド

フリーウェアとは、無料で提供されているソフトウェアのこと。おもにインターネットから手に入れることができます。企業がサービスとして、個人が腕試しのために作ったソフトなど、その作成の背景はさまざまですが、中には仕事で活躍しそうなソフトもたくさんあります。この連載では、仕事で使えるフリーウェアを毎月1つ紹介していきます。

※画面はWindows 7をもとにしています。

Yagi Shigekazu

八木重和

今月はコレ!



今月のフリーウェア

「フォルダ監視」

作者名：tukaeru

ダウンロードURL：<http://www10.plala.or.jp/tukaeru/soft/index.html>

対応OS：Windows 98/2000/Me/XP/Vista/7（8動作確認済）

仕事の場面では、1つのファイルを複数のユーザーで共有し、作業をすることがあります。たとえば1つのExcelファイルは仕事の進捗状況が記録されていて、各担当者はそれぞれの分担が終わったときに終了したことを記入するような使い方があります。また、1つの書類を確認したときに、自分のサインや印鑑に代わる情報を記入して次に回覧するような場合も、1つのファイルを複数のユーザーが参照します。

会社ではネットワークを使っていることも多く、仕事の効率化に合わせて1つのファ

イルを共有する作業は増えています。

そこで今回は、フォルダーを監視して更新された場合に通知する「フォルダ監視」を紹介しましょう。特定のフォルダーの状況を監視して、その中に保存されているファイルが更新されると自分のパソコンに通知が表示されます。前述の例のように、1つのファイルを共有して仕事をしている場合、他の誰かがファイルを更新したことをすぐに知ることができ、必要な自分の作業を遅れなく進めることができるようになります。

フリーウェアをダウンロード

「フォルダ監視」は特定のフォルダーを監視して、保存されているファイルが更新されると通知してくれるフリーウェアです。「フォルダ監視」を使い、共有しているファイルが保存されているフォルダーを指定すれば、ファイルが更新されたときに通知が届き、すぐに次の仕事に取りかかれます。

「フォルダ監視」は作者のホームページからダウンロードします。リンク先はVectorのホームページとなり、「zip」形式の圧縮ファイルになっていますので、ファイルをダウンロードしたら適当なフォルダーに解凍します。解

凍したファイルの中にある「foldersl (.exe)」をダブルクリックして起動します（次頁図1）。

フォルダーの更新状況を監視

「フォルダ監視」を起動したら、はじめに設定をします。初回の起動時にはスタートアップに登録するメッセージが表示されます。「はい」をクリックしておく（次頁図2）、以降はWindowsと同時に起動するようになり、パソコンを起動している間は指定したフォルダーをつねに監視できます。

「フォルダ監視」を起動して表示される設定画面で「追加」をクリックして（図3）、

※インストールや利用は各自の責任において行ってください。万一、不具合が生じても弊誌ではサポートをいたしかねます。